

3 定期昇給制度、ベースアップ等の実施状況

(1) 定期昇給制度の有無及び実施状況

平成29年中に賃金の改定を実施し又は予定している企業及び賃金の改定を実施しない企業について、管理職の定期昇給（以下「定昇」という。）制度の有無をみると、「定昇制度あり」が75.9%（前年73.9%）、「定昇制度なし」が21.9%（同24.1%）となっている。「定昇制度あり」の定昇の実施状況をみると、「行った・行う」が69.0%（同68.1%）、「行わなかった・行わない」が6.3%（同5.0%）となっている。

一方、一般職では、「定昇制度あり」が82.8%（同82.2%）、「定昇制度なし」が14.9%（同16.1%）となっている。「定昇制度あり」の定昇の実施状況をみると、「行った・行う」が77.5%（同78.4%）、「行わなかった・行わない」が5.0%（同3.3%）となっている。

企業規模別にみると、「定昇制度あり」の割合が最も高いのは、管理職は1,000～4,999人規模、一般職は5,000人以上規模で、「行わなかった・行わない」の割合が最も高いのは、管理職、一般職ともに100～299人規模となっている。（第3表、付表5）

第3表 企業規模・産業、管理職—一般職、定期昇給制度の有無、定期昇給の実施状況別企業割合

年、企業規模・産業	賃金の改定を実施し又は予定している企業及び賃金の改定を実施しない企業 ¹⁾	管 理 職							一 般 職					
		定昇制度あり	定昇の実施状況			定昇制度なし	不明	定昇制度あり	定昇の実施状況			定昇制度なし	不明	
			行った・行う	行わなかった・行わない	延期した				行った・行う	行わなかった・行わない	延期した			
平成29年														
計	[94.3]	100.0	75.9	69.0	6.3	0.6	21.9	2.1	82.8	77.5	5.0	0.4	14.9	2.2
5,000人以上	[98.3]	100.0	64.7	63.5	1.2	-	33.4	1.9	89.7	89.2	0.5	-	9.9	0.5
1,000～4,999人	[96.1]	100.0	77.2	74.7	2.5	-	22.6	0.2	88.0	86.5	1.4	-	12.0	-
300～999人	[98.3]	100.0	75.0	68.5	6.1	0.4	23.5	1.5	84.7	80.5	4.1	0.1	14.8	0.5
100～299人	[92.9]	100.0	76.3	68.7	6.8	0.7	21.2	2.5	81.7	75.6	5.6	0.5	15.3	3.0
鉱業、採石業、砂利採取業	[100.0]	100.0	73.1	73.1	-	-	26.9	-	82.4	82.4	-	-	17.6	-
建設業	[97.1]	100.0	70.7	66.2	4.4	-	27.9	1.5	83.1	80.2	3.0	-	15.4	1.5
製造業	[98.2]	100.0	81.5	77.9	3.6	-	16.6	1.9	88.2	85.7	2.6	-	8.6	3.1
電気・ガス・熱供給・水道業	[100.0]	100.0	48.4	46.1	2.4	-	51.6	-	82.6	80.2	2.4	-	17.4	-
情報通信業	[96.1]	100.0	80.5	76.7	1.9	1.9	19.5	-	84.7	82.8	1.3	0.6	15.3	-
運輸業、郵便業	[91.3]	100.0	70.5	54.6	15.9	-	29.5	0.1	75.1	60.4	14.7	-	24.9	-
卸売業、小売業	[93.0]	100.0	84.2	75.5	7.6	1.1	12.5	3.3	89.4	84.3	4.1	1.1	8.4	2.2
金融業、保険業	[98.1]	100.0	48.5	48.5	-	-	51.5	-	58.2	58.2	-	-	41.8	-
不動産業、物品賃貸業	[94.8]	100.0	80.7	75.0	5.7	-	19.3	-	83.0	80.0	3.0	-	17.0	-
学术研究、専門・技術サービス業	[96.7]	100.0	67.2	63.7	3.4	-	32.8	-	82.3	78.9	3.4	-	17.7	-
宿泊業、飲食サービス業	[87.2]	100.0	59.7	48.9	8.8	2.0	33.8	6.4	70.0	60.1	9.9	-	23.6	6.4
生活関連サービス業、娯楽業	[95.9]	100.0	69.3	60.4	8.9	-	30.2	0.6	77.4	70.2	7.2	-	22.0	0.6
教育、学習支援業	[90.4]	100.0	66.7	60.6	6.1	-	31.5	1.8	69.6	65.3	4.3	-	28.6	1.8
医療、福祉	[98.3]	100.0	75.0	67.9	3.7	3.4	22.7	2.3	79.4	74.3	1.8	3.4	19.4	1.1
サービス業（他に分類されないもの）	[87.0]	100.0	61.4	52.9	7.8	0.7	36.0	2.5	68.6	60.0	8.6	-	28.9	2.5
平成28年														
計	[94.6]	100.0	73.9	68.1	5.0	0.8	24.1	2.0	82.2	78.4	3.3	0.5	16.1	1.7
5,000人以上	[100.0]	100.0	66.6	64.8	1.8	-	31.0	2.4	87.8	87.4	0.4	-	11.6	0.6
1,000～4,999人	[97.7]	100.0	75.2	71.9	3.3	-	23.8	1.0	90.0	88.2	1.9	-	8.9	1.1
300～999人	[96.7]	100.0	77.3	72.0	4.7	0.6	20.1	2.6	85.9	83.9	2.0	0.1	12.1	2.0
100～299人	[93.6]	100.0	72.9	66.6	5.4	1.0	25.2	1.8	80.3	75.7	3.9	0.7	18.0	1.7

注：1）〔 〕内は、全企業に占める賃金の改定を実施し又は予定している企業及び賃金の改定を実施しない企業の割合である。

(2) 定期昇給制度とベースアップ等の区別の有無及び実施状況

賃金の改定を実施し又は予定している企業及び賃金の改定を実施しない企業のうち、「定期昇給制度がある企業」について、ベースアップ（以下「ベア」という。）等の実施状況をみると、「定昇とベア等の区別あり」は、管理職で61.4%（前年57.8%）、一般職で64.2%（同58.9%）となっている。うち「ベアを行った・行う」は、管理職で22.9%（同17.8%）、一般職で26.8%（同23.3%）となっている。（第4表、付表8）

第4表 企業規模・産業、管理職—一般職、定期昇給制度とベア等の実施状況別企業割合

年、企業規模・産業		管 理 職							
		定期昇給制度がある企業 ¹⁾	定昇とベア等の区別あり	ベア等の実施状況			定昇とベア等の区別なし	不明	
				ベアを行った・行う	ベアを行わなかった・行わない	ベースアップを行った・行う			
平成29年	計	[75.9]	100.0	61.4	22.9	38.4	0.1	38.3	0.3
	5,000人以上	[64.7]	100.0	79.1	24.7	54.4	-	20.9	-
	1,000~4,999人	[77.2]	100.0	75.6	19.3	55.9	0.4	23.9	0.5
	300~999人	[75.0]	100.0	65.6	24.5	41.1	-	34.4	-
	100~299人	[76.3]	100.0	58.6	22.7	35.9	0.1	41.0	0.4
	鉱業、採石業、砂利採取業	[73.1]	100.0	87.4	25.3	62.1	-	12.6	-
	建設業	[70.7]	100.0	68.3	31.3	37.0	-	31.7	-
	製造業	[81.5]	100.0	60.2	27.1	33.1	-	39.7	0.1
	電気・ガス・熱供給・水道業	[48.4]	100.0	94.4	28.2	66.2	-	5.6	-
	情報通信業	[80.5]	100.0	68.6	16.4	52.2	-	29.8	1.6
	運輸業、郵便業	[70.5]	100.0	83.1	32.9	50.2	-	16.9	-
	卸売業、小売業	[84.2]	100.0	58.4	21.2	37.2	-	41.6	-
	金融業、保険業	[48.5]	100.0	99.0	-	99.0	-	1.0	-
	不動産業、物品賃貸業	[80.7]	100.0	79.6	23.9	55.7	-	20.1	0.3
	学術研究、専門・技術サービス業	[67.2]	100.0	68.5	23.6	44.9	-	31.5	-
	宿泊業、飲食サービス業	[59.7]	100.0	37.8	13.6	24.2	-	62.2	-
	生活関連サービス業、娯楽業	[69.3]	100.0	44.2	12.9	31.3	-	50.5	5.2
	教育、学習支援業	[66.7]	100.0	58.7	13.5	45.2	-	41.3	-
	医療、福祉	[75.0]	100.0	47.1	16.9	28.7	1.5	52.9	-
	サービス業（他に分類されないもの）	[61.4]	100.0	63.3	12.5	50.5	0.3	36.7	-
平成28年		[73.9]	100.0	57.8	17.8	39.9	0.2	40.0	2.2
年、企業規模・産業		一 般 職							
		定期昇給制度がある企業 ¹⁾	定昇とベア等の区別あり	ベア等の実施状況			定昇とベア等の区別なし	不明	
				ベアを行った・行う	ベアを行わなかった・行わない	ベースアップを行った・行う			
平成29年	計	[82.8]	100.0	64.2	26.8	37.4	0.1	35.4	0.4
	5,000人以上	[89.7]	100.0	87.0	49.1	38.0	-	12.5	0.5
	1,000~4,999人	[88.0]	100.0	76.5	26.5	50.0	-	22.7	0.8
	300~999人	[84.7]	100.0	67.6	31.4	36.2	-	32.1	0.3
	100~299人	[81.7]	100.0	61.7	24.9	36.7	0.1	38.0	0.4
	鉱業、採石業、砂利採取業	[82.4]	100.0	88.8	22.4	66.3	-	11.2	-
	建設業	[83.1]	100.0	71.3	30.9	40.4	-	28.7	-
	製造業	[88.2]	100.0	66.0	33.5	32.5	-	33.9	0.1
	電気・ガス・熱供給・水道業	[82.6]	100.0	98.3	19.4	78.9	-	1.7	-
	情報通信業	[84.7]	100.0	75.1	23.7	51.4	-	23.2	1.7
	運輸業、郵便業	[75.1]	100.0	83.6	36.9	46.8	-	16.4	-
	卸売業、小売業	[89.4]	100.0	59.2	22.9	36.3	-	40.8	-
	金融業、保険業	[58.2]	100.0	89.3	3.4	85.9	-	0.8	9.9
	不動産業、物品賃貸業	[83.0]	100.0	80.2	24.2	55.9	-	19.5	0.3
	学術研究、専門・技術サービス業	[82.3]	100.0	74.1	29.5	44.7	-	25.7	0.2
	宿泊業、飲食サービス業	[70.0]	100.0	39.1	16.7	21.4	1.0	60.9	-
	生活関連サービス業、娯楽業	[77.4]	100.0	44.1	17.2	26.9	-	50.9	5.0
	教育、学習支援業	[69.6]	100.0	61.4	12.0	49.5	-	38.6	-
	医療、福祉	[79.4]	100.0	48.4	19.6	28.8	-	51.6	-
	サービス業（他に分類されないもの）	[68.6]	100.0	63.1	14.4	48.7	-	36.9	-
平成28年		[82.2]	100.0	58.9	23.3	35.4	0.1	37.7	3.4

注：1) [] 内は、賃金の改定を実施し又は予定している企業及び賃金の改定を実施しない企業に占める定期昇給制度がある企業の割合である。